

第37期（2021年12月期）第3四半期 決算補足説明資料

2021年11月4日

サイバネットシステム株式会社

（証券コード：4312）

CYBERNET

目次

◆ 2021年12月期 第3四半期 決算の概況

[連結] 業績の概況	4
[連結] 営業利益の増減要因（前期比）	5
[連結] 貸借対照表	6
[連結] キャッシュ・フロー計算書	7
[連結] 四半期売上高の推移	8
[連結] セグメント別損益の概況	9
[連結] 売上高の各構成推移	10
[連結] 形態別売上高	11
[連結] 地域別売上高	13
第3四半期の主な取り組み	19
新型コロナウイルス感染症に関する当社の主な取り組み	21

◆ 2021年12月期 業績予想

[連結] 2021年12月期 業績予想	23
[連結] 2021年12月期 配当予想	24

◆ 参考資料

2021年12月期 第3四半期
決算の概況

CYBERNET

[連結] 業績の概況

売上高は、前期比5.8%増の17,547百万円。

利益面では、営業利益は2,703百万円（前期比4.1%増）、経常利益は2,703百万円（前期比4.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,913百万円（前期比11.3%増）。

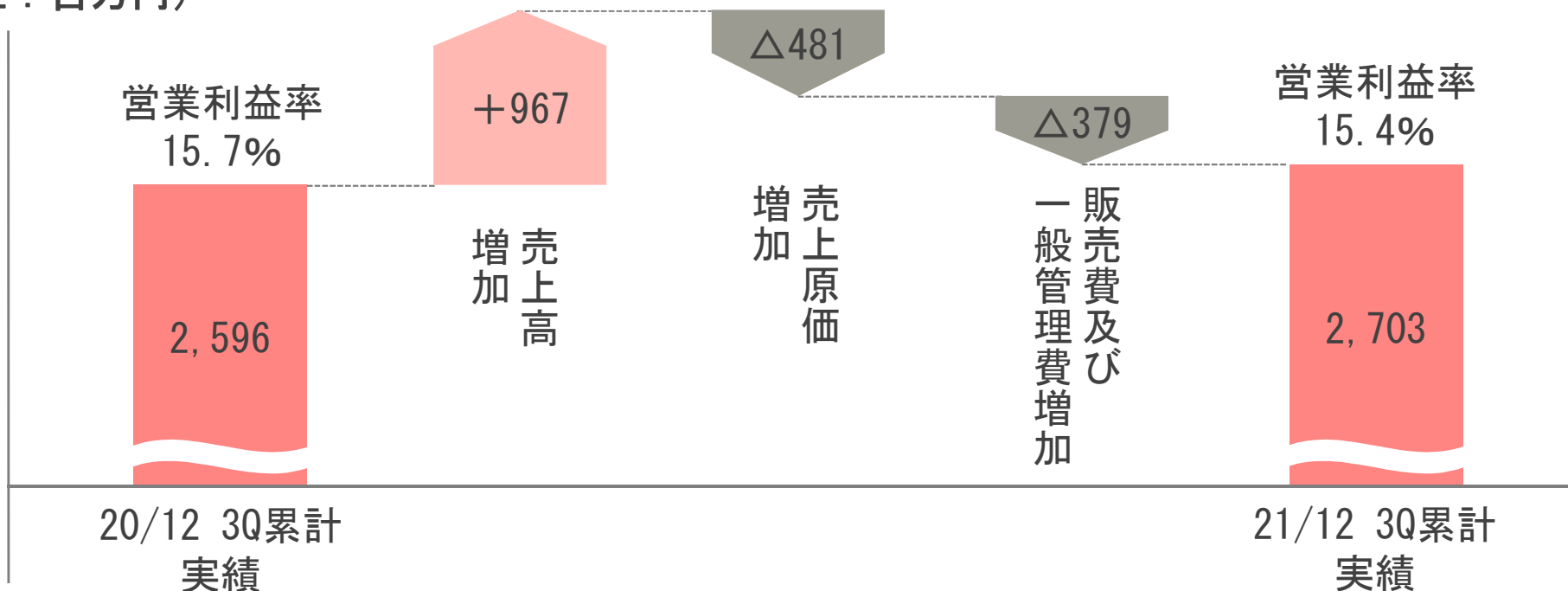
（単位：百万円）

	20/12 3Q累計 実績	21/12 3Q累計 実績	前同差	前同比	21/12E 通期 予想	進捗率
売上高	16,579	17,547	+967	+5.8%	22,056	79.6%
営業利益	2,596	2,703	+106	+4.1%	2,472	109.3%
営業利益率	15.7%	15.4%	△0.3pt		11.2%	
経常利益	2,593	2,703	+109	+4.2%	2,462	109.8%
経常利益率	15.6%	15.4%	△0.2pt		11.2%	
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,719	1,913	+194	+11.3%	1,536	124.6%
親会社株主に帰属する四半期純利益率	10.4%	10.9%	+0.5pt		7.0%	

注) 上記の通期予想は、2021年6月25日発表の修正後予想数値。

[連結] 営業利益の増減要因（前期比）

（単位：百万円）



前期比主な増減要因

項目	増減要因
売上高	アジアの売上高が好調に推移したこと等により増加
売上原価	売上高増加による商品原価の増加等により減少
販売費及び一般管理費	人件費の増加等により減少

[連結] 貸借対照表

(単位：百万円)

	20/12	21/12 3Q	前期末差
流動資産	20,205	21,006	+801
現金及び預金	4,418	7,057	+2,639
受取手形及び売掛金	4,440	4,478	+37
有価証券	6,000	5,000	△1,000 ①
短期貸付金	4,469	3,508	△961 ②
その他	876	962	+86
固定資産	2,037	1,873	△164
有形固定資産	387	364	△23
無形固定資産	718	870	+152
投資その他の資産	931	638	△293
資産合計	22,242	22,880	+637
流動負債	6,488	5,853	△635
買掛金	1,482	1,658	+175
未払法人税等	406	344	△62
前受金	2,006	2,007	+0
賞与引当金	651	241	△409
その他	1,940	1,600	△339
固定負債	1,273	1,232	△40
退職給付に係る負債	1,240	1,196	△43
その他	33	36	+2
負債合計	7,762	7,086	△676
純資産合計	14,480	15,794	+1,313 ③
負債純資産合計	22,242	22,880	+637

前期末比主な増減要因

- ①有価証券
(前期末差△1,000百万円)
- 短期資金運用のための満期保有目的債券の減少：△1,000百万円
- ②短期貸付金 (前期末差△961百万円)
- 短期資金運用のための親会社へのCMS (キャッシュ・マネジメント・システム) 残高の減少：△961百万円
- ③純資産合計 (前期末差+1,313百万円)
- 親会社株主に帰属する四半期純利益：+1,913百万円
 - 剰余金の配当：△840百万円

[連結] キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	20/12 3Q累計 実績	21/12 3Q累計 実績	前同差
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,559	1,628	+68
投資活動によるキャッシュ・フロー	△655	627	+1,282
財務活動によるキャッシュ・フロー	△740	△872	△132
現金及び現金同等物に係る換算差額	△37	160	+198
現金及び現金同等物の増減額	126	1,544	+1,417
現金及び現金同等物の期首残高	9,935	10,337	+402
現金及び現金同等物の期末残高	10,062	11,882	+1,820

前期比主な増減要因

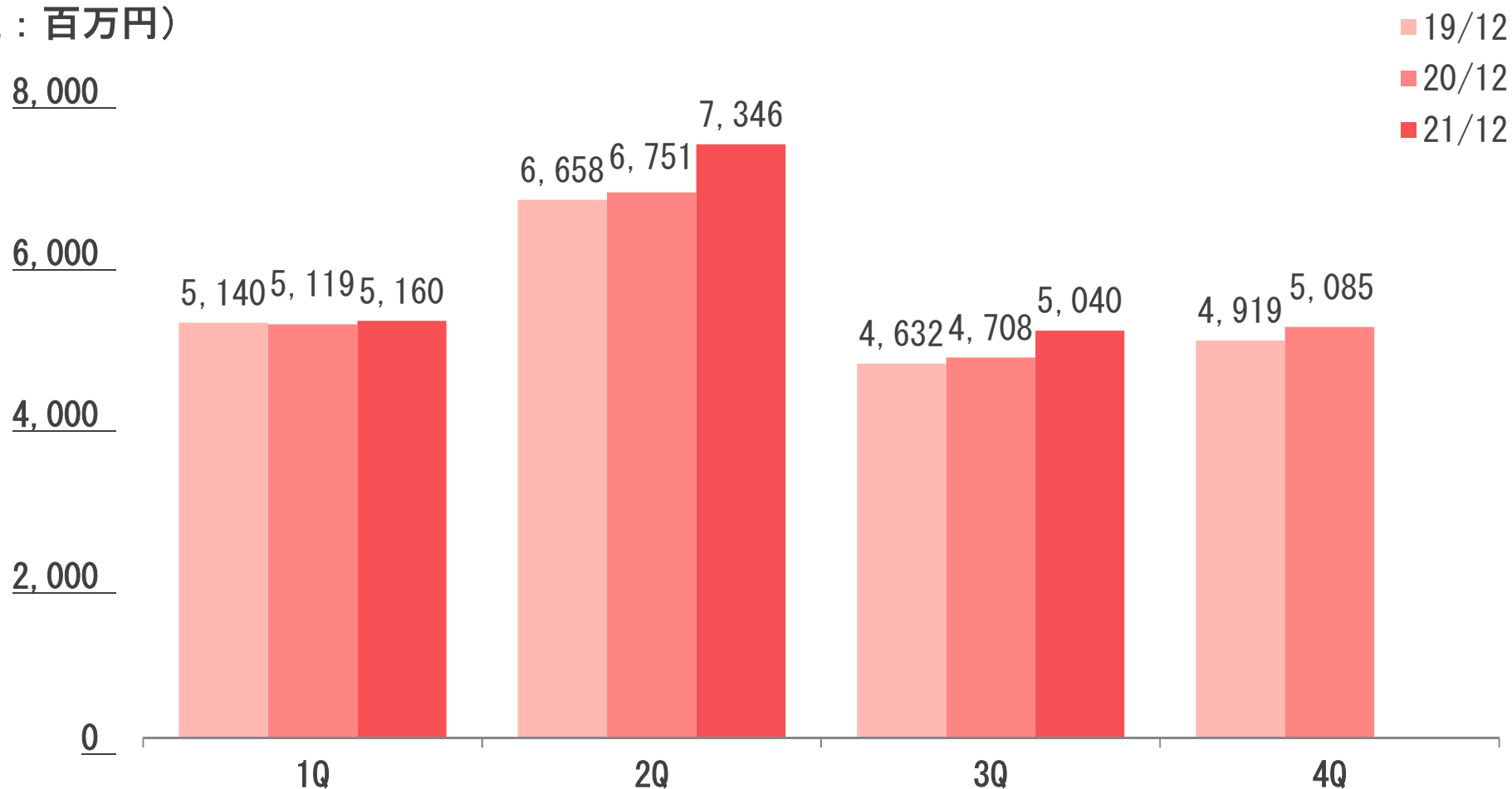
項目	増減要因
営業活動によるキャッシュ・フロー	税金等調整前四半期純利益の増加等によりプラス
投資活動によるキャッシュ・フロー	貸付による支出の減少等によりプラス
財務活動によるキャッシュ・フロー	配当金の支払額の増加によりマイナス

[連結] 四半期売上高の推移

前期比

+11.4%	-0.4%	+0.8%	+8.5%	+1.4%	+8.8%	+6.5%	+1.6%	+7.0%	+6.5%	+3.4%
--------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

(単位：百万円)



[連結] セグメント別損益の概況

(単位：百万円)

	20/12 3Q累計		21/12 3Q累計		前同差	前同比
	実績	構成比	実績	構成比		
売上高 合計	16,579	100.0%	17,547	100.0%	+967	+5.8%
CAE	13,570	81.8%	14,540	82.9%	+970	+7.2%
IT	3,009	18.2%	3,006	17.1%	△3	-0.1%
調整額	—	—	—	—	—	—
セグメント利益 合計	2,596	—	2,703	—	+106	+4.1%
CAE	3,273	—	3,444	—	+171	+5.2%
IT	310	—	417	—	+106	+34.3%
調整額	△987	—	△1,158	—	△171	—

注) 2021年12月期第1四半期よりセグメントの区分を変更しており、前年同期の実績は変更後のセグメント区分により記載しております。

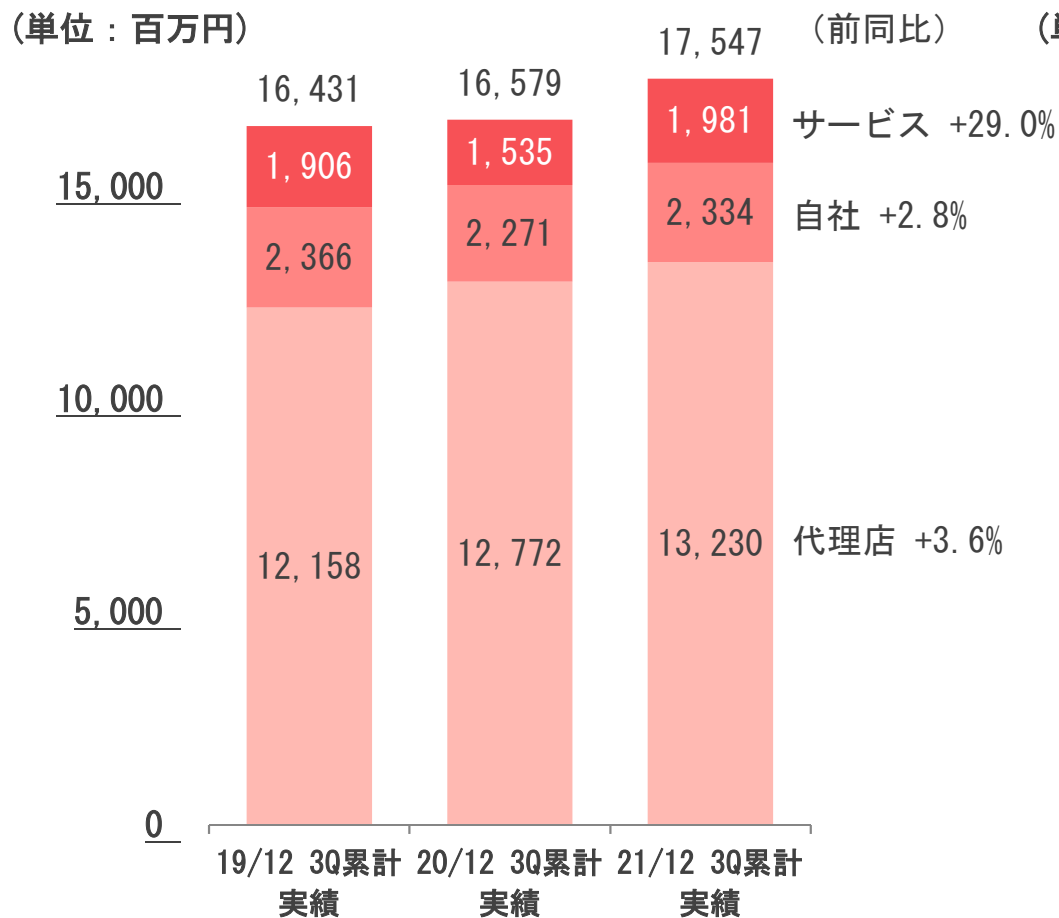
セグメント別損益のポイント

セグメント	ポイント
CAE	アジアの売上高が好調に推移したこと等により増収。売上高の増加により増益
IT	エンドポイントセキュリティ製品の販売が低調に推移したことにより微減。その他分野（自社開発製品の医療用ソフトウェア）の販売が好調に推移したこと等により増益

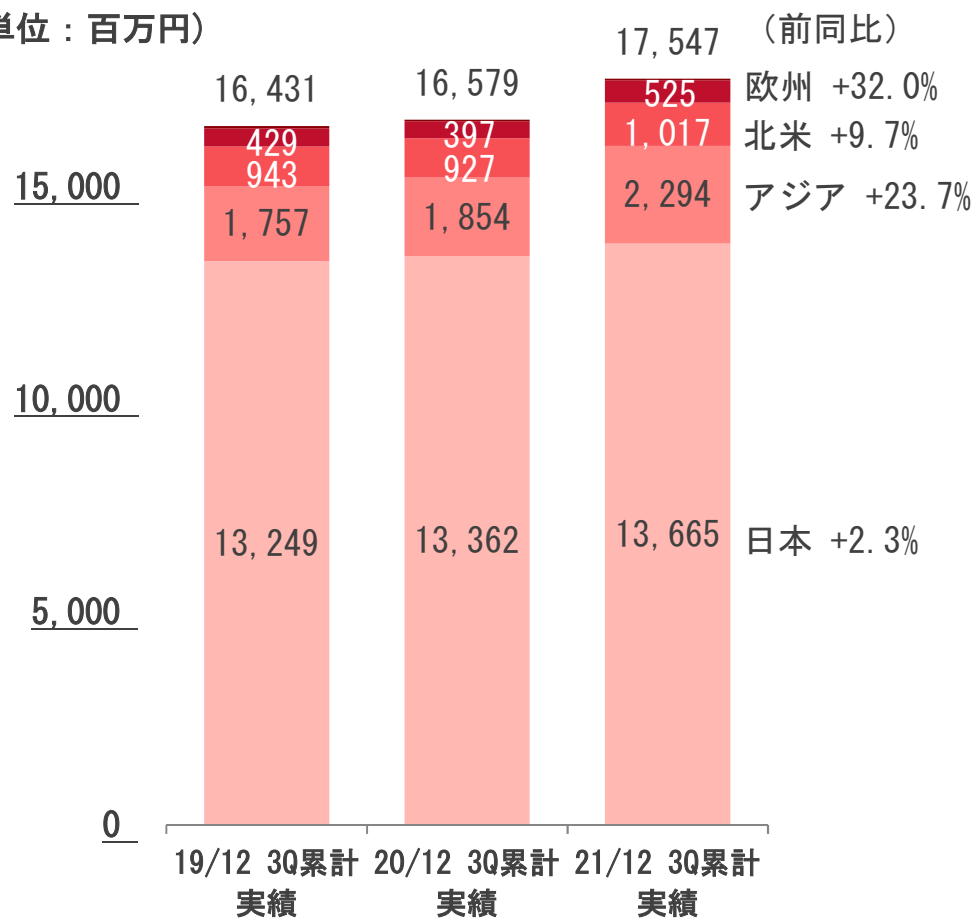
注) CAE：CAEソリューションサービス事業 IT：ITソリューションサービス事業

[連結] 売上高の各構成推移

形態別売上高推移



地域別売上高推移



注) 形態別売上高の分類は以下のとおりです。

- 代理店：CAE及びITの代理店ビジネス
- 自社：CAE及びITの自社開発製品
- サービス：CAE及びITのサービス提供

[連結] 形態別売上高

<第3四半期>

(単位：百万円)

	20/12 3Q		21/12 3Q			
	実績	構成比	実績	構成比	前同差	前同比
代理店	3,460	73.5%	3,612	71.7%	+152	+4.4%
自社	755	16.0%	771	15.3%	+16	+2.2%
サービス	492	10.5%	655	13.0%	+163	+33.2%
合計	4,708	100.0%	5,040	100.0%	+331	+7.0%

[連結] 形態別売上高

<第3四半期累計>

(単位：百万円)

	20/12 3Q累計		21/12 3Q累計		前同差	前同比
	実績	構成比	実績	構成比		
代理店	12,772	77.0%	13,230	75.4%	+458	+3.6%
自社	2,271	13.7%	2,334	13.3%	+63	+2.8%
サービス	1,535	9.3%	1,981	11.3%	+445	+29.0%
合計	16,579	100.0%	17,547	100.0%	+967	+5.8%

[連結] 地域別売上高

<第3四半期>

(単位：百万円)

	20/12 3Q		21/12 3Q		前同差	前同比
	実績	構成比	実績	構成比		
日本	3,572	75.9%	3,748	74.4%	+176	+4.9%
アジア	670	14.2%	740	14.7%	+69	+10.4%
北米	311	6.6%	353	7.0%	+42	+13.6%
欧州	137	2.9%	183	3.6%	+46	+33.9%
その他	16	0.4%	13	0.3%	△3	-18.8%
合計	4,708	100.0%	5,040	100.0%	+331	+7.0%

[連結] 地域別売上高

<第3四半期累計>

(単位：百万円)

	20/12 3Q累計		21/12 3Q累計		前同差	前同比
	実績	構成比	実績	構成比		
日本	13,362	80.6%	13,665	77.9%	+303	+2.3%
アジア	1,854	11.2%	2,294	13.1%	+439	+23.7%
北米	927	5.6%	1,017	5.8%	+90	+9.7%
欧州	397	2.4%	525	3.0%	+127	+32.0%
その他	37	0.2%	44	0.3%	+6	+18.4%
合計	16,579	100.0%	17,547	100.0%	+967	+5.8%

(参考) [個別] 業種別売上高

<第3四半期>

(単位：百万円)

	20/12 3Q		21/12 3Q		前同差	前同比
	実績	構成比	実績	構成比		
電気機器	801	22.6%	870	23.4%	+68	+8.6%
機械・精密機器	751	21.2%	640	17.2%	△110	-14.7%
輸送用機器	506	14.3%	552	14.8%	+45	+9.0%
その他製造業	567	16.0%	649	17.4%	+81	+14.4%
教育・官公庁	218	6.2%	195	5.3%	△22	-10.4%
情報・通信	163	4.6%	234	6.3%	+71	+43.5%
その他	536	15.1%	577	15.5%	+40	+7.6%
合計	3,546	100.0%	3,720	100.0%	+174	+4.9%

(参考) [個別] 業種別売上高

<第3四半期累計>

(単位：百万円)

	20/12 3Q累計		21/12 3Q累計		前同差	前同比
	実績	構成比	実績	構成比		
電気機器	3,605	27.1%	3,600	26.6%	△5	-0.1%
機械・精密機器	2,470	18.6%	2,540	18.7%	+70	+2.8%
輸送用機器	1,550	11.7%	1,637	12.1%	+86	+5.6%
その他製造業	1,941	14.6%	2,005	14.8%	+63	+3.3%
教育・官公庁	991	7.5%	954	7.0%	△36	-3.7%
情報・通信	719	5.4%	844	6.2%	+125	+17.4%
その他	2,002	15.1%	1,968	14.5%	△33	-1.7%
合計	13,281	100.0%	13,551	100.0%	+269	+2.0%

(参考) [個別] 契約形態別売上高

<第3四半期>

(単位：百万円)

	20/12 3Q		21/12 3Q		前同差	前同比
	実績	構成比	実績	構成比		
ライセンス形態	3,043	100.0%	3,154	100.0%	+110	+3.6%
新規契約	1,042	34.3%	924	29.3%	△118	-11.3%
更新契約	2,000	65.7%	2,229	70.7%	+229	+11.5%
ライセンス形態以外	503		566		+63	+12.6%
合計	3,546		3,720		+174	+4.9%

(参考) [個別] 契約形態別売上高

<第3四半期累計>

(単位：百万円)

	20/12 3Q累計		21/12 3Q累計		前同差	前同比
	実績	構成比	実績	構成比		
ライセンス形態	11,989	100.0%	11,901	100.0%	△87	-0.7%
新規契約	3,745	31.2%	3,364	28.3%	△381	-10.2%
更新契約	8,243	68.8%	8,537	71.7%	+293	+3.6%
ライセンス形態以外	1,292		1,649		+357	+27.6%
合計	13,281		13,551		+269	+2.0%

第3四半期の主な取り組み ～ 光学CAEの販売開始

Ansys社の光学CAEソリューションの日本、中国、台湾、アセアンにおける取り扱いを2021年10月2日から開始いたしました。

本ソリューションは、販売を終了したSynopsys社製品の代替品にあたります。

サイバネットは36年の長きにわたり、光学系ものづくりを支援し、これまでに得た幅広い知識・経験をもって、お客様のビジネス発展に貢献いたします。

取り扱いを開始する光学CAEソリューション

3次元光学解析ソフトウェア

「Ansys Speos® (アンシス・スペオス)」

VRソリューション

「Ansys VRXPERIENCE™ (アンシス・ブイアールエクスペリエンス)」

フォトニクス解析ソフトウェア

「Ansys Lumerical (アンシス・ルーメリカル)」

第3四半期の主な取り組み ～ オンラインイベント

第3四半期では合計103回のオンラインイベント、オンラインセミナーを開催（参加者は延べ5,503名（前年同期の開催回数は63回、参加者は延べ3,783名））し、顧客との接点増加、リード増加に努めております。

[個別] 主なオンラインイベント、オンラインセミナー

セグメント	イベント/セミナー	イベント名/セミナー名
CAE	イベント（当社主催）	CYBERNET Solution Live 2021
	イベント（当社主催）	CAEユニバーシティ特別公開フォーラム2021
	セミナー（当社主催）	「データム」って何だ！？
	セミナー（当社主催）	AIと設計者CAEを活用したバーチャルエンジニアリングの推進
	セミナー（当社主催）	Ansys×AI実践セミナー～Ansysとディープラーニングを協調させる実践方法を解説～
IT	セミナー（当社主催）	Goldfire 機能別ご紹介セミナー全3回
	セミナー（当社主催）	海外拠点のIT機器の管理にお困りのご担当者さま必見！クラウドで実現するセキュリティ対策とは
	セミナー（当社主催）	クラウド時代に求められる「SASE」って何？

新型コロナウイルス感染症に関する当社の主な取り組み

新型コロナウイルスの影響が長期化しておりますが、お客様、関係者の皆様、従業員及びその家族の安全確保、感染防止に取り組むとともに、“ウイルスとの共存＝「ウィズコロナ」の時代”を認識し、社会のお役に立てるよう、社員一丸となりサービスをお届けしてまいります。

当社の主な取り組み

お客様 関係者様 向け

- 当社主催セミナーのオンラインへの変更
- オンラインイベントの積極的な参加、当社主催オンラインセミナーの充実
- オンラインによる面談の推奨

社内向け

- マスク着用/手洗い/アルコール消毒利用の徹底
- フレックスタイム制度を活用した時差勤務の推奨
- オフィス勤務と在宅勤務（テレワーク）の最適な組み合わせによる業務の実施
- 対人との距離を確保するレイアウトや座席配置の工夫
- 新型コロナワクチンの職域接種の実施

2021年12月期 業績予想

CYBERNET

[連結] 2021年12月期 業績予想

アジアを中心に海外事業が好調に推移していることから、業績予想を前回予想から修正しております。売上高は、前期比3.9%増の22,500百万円、営業利益は、前期比6.2%減の2,700百万円を予想しております。

(単位：百万円)

	20/12 実績	21/12E 予想	前同差	前同比
売上高	21,665	22,500	+834	+3.9%
営業利益	2,877	2,700	△177	-6.2%
営業利益率	13.3%	12.0%	△1.3pt	
経常利益	2,840	2,700	△140	-4.9%
経常利益率	13.1%	12.0%	△1.1pt	
親会社株主に帰属する当期純利益	1,561	1,800	+238	+15.3%
親会社株主に帰属する当期純利益率	7.2%	8.0%	+0.8pt	

[連結] 2021年12月期 配当予想

業績予想を修正したことに伴い、配当予想を前回予想から修正しております。1株当たり28.86円の配当を予定しております。

(単位：円)

	17/12	18/12	19/12	20/12	21/12E		
	合計 実績	合計 実績	合計 実績	合計 実績	中間 実績	期末 予想	合計 予想
1株当たり配当額	15.05	16.52	20.19	25.05	12.32	16.54	28.86
1株当たり当期純利益	30.09	△21.07	40.38	50.09	45.73	—	57.72
配当性向	50.0%	—	50.0%	50.0%	—	—	50.0%
(参考) 純資産配当率	3.4%	3.8%	4.8%	5.6%	—	—	6.1%

利益配分に関する基本方針

当社は、株主に対する配当政策を最重要課題とし、安定的かつ継続的な配当を行いながら、産業界の急激な変化・発展に対応した収益基盤の強化・拡充と、積極的な事業展開に備えるための内部留保に努めることを利益配分の基本としております。

參考資料

CYBERNET

会社概要

名 称	サイバネットシステム株式会社 (東証一部 4312) Cybernet Systems Co., Ltd.
本 社	東京都千代田区神田練塀町3番地 富士ソフトビル
拠 点	西日本支社(大阪)、中部支社(名古屋)
設 立	1985年4月17日
資 本 金	995百万円
代 表 者	代表取締役 安江 令子
社 員 数	622名(連結)、371名(単体) (2020年12月31日現在)
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> CAEソリューション、ITソリューション、AR/VR・可視化ソリューション、ビッグデータソリューション分野の科学技術計算ソフトウェアの販売・開発 IoT/デジタルツイン/AI構築支援サービス 各種エンジニアリングサービス
開発元提携先	Ansys社、Broadcom社など米国中心に30社以上
連結子会社	<p>【国内子会社】</p> <ul style="list-style-type: none"> サイバネットMBS E株式会社 <p>【開発子会社】</p> <ul style="list-style-type: none"> Sigmatix, LLC (米国) Maplesoft (カナダ) Noesis Solutions NV (ベルギー) <p>【販売子会社】</p> <ul style="list-style-type: none"> 莎益博工程系統開発(上海)有限公司 (中国) 思渤科技股份有限公司 (台湾) CYFEM Inc. (韓国) CYBERNET SYSTEMS MALAYSIA SDN. BHD. (マレーシア)

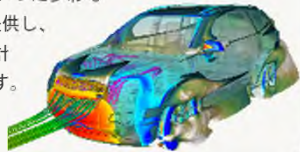
サイバネットが提供するソリューション

CAEソリューションサービス

CAEソリューション

CAEの活用をトータルにサポート

CAEの適用範囲は、自動車や航空機、電気製品といった業界に留まらず、医療やスポーツ、食品、エネルギーの分野まで拡大を続けています。機械系CAE（構造物の応力、熱、振動、騒音、流体などの解析）、制御系CAE（自動車や電子機器の制御装置等の開発）、光学系CAE・測定システム（センサー、生体、レーザ、車載機器などの開発）、電気系CAE（アンテナ、EMI）、システム系CAE（ID、MBD）といった多彩なCAEソリューションを提供し、複雑化・高度化する設計課題の解決を支援します。

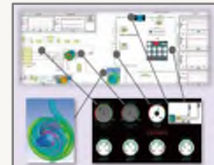


AI・IoT・デジタルツインソリューション

様々なデータから知見を導き出すデジタルソリューションを構築

IoTやAIといった技術革新の波により、様々な情報や機器がつながるようになってきました。サイバネットは、IoT技術を活用したデータの自動収集～可視化・分析の仕組み構築をはじめAIモデルの適用やCAEと組み合わせた革新的なデジタルツインシステムの運用まで、ワンストップで提供します。

デジタル技術を用いたものづくりプロセス改革、さらにはモノからサービスへの転換まで、お客様の市場競争力の強化を支援します。



MBD/MBSEソリューション

開発プロセスの改善を支援

MBD：長年積み上げてきた高度なモデリング技術を用い、お客様のコア業務からノンコア業務まで、モデルベース開発の一連のプロセスを支援します。

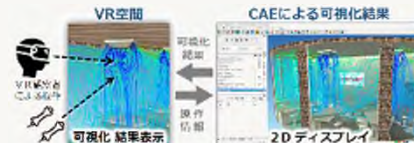
MBSE：自社開発のツール群・コンサルティング・エンジニアリングサービスを組み合わせ、業務プロセス、技術や機能の整理を行い、効果につながるMBSEの現場展開を支援します。



AR/VR・可視化ソリューション

先進的な可視化技術で、直感的な「わかる」を促進

AR、VR、更にMR（複合現実）といった可視化技術を利用し、設計プロセスの改革や作業現場での教育/技術継承を支援します。また、実験やCAE、IoT機器から得られる数値データを直感的に理解しやすい可視化画像に変換したり、各種画像解析を行ったりするソフトウェアやエンジニアリングサービスも提供します。様々な先進的な技術で「人と人」「人とデータ」をつなぎます。



ITソリューションサービス

ITセキュリティソリューション

複雑化・クラウド化するIT環境のセキュリティを強化

クラウド活用やテレワークが広がったことで、企業システムの利用形態は大きく変化し、セキュリティの重要性もさらに高まっています。今注目のゼロトラストセキュリティ実現を支援すべく、サイバー攻撃から情報資産を守る「エンドポイントセキュリティ」や「クラウドセキュリティ」などのITセキュリティソリューション、そしてIT資産管理をワンストップで提案できる「IT資産管理の窓口」や「ITインフラストラクチャ」などのソリューション群ならびにコンサルティングなどの製品/技術サービスを提供しています。複雑化する企業のセキュリティレベルやIT資産の管理環境を向上し、経営判断の迅速化を支援します。



医用画像診断支援ソリューション

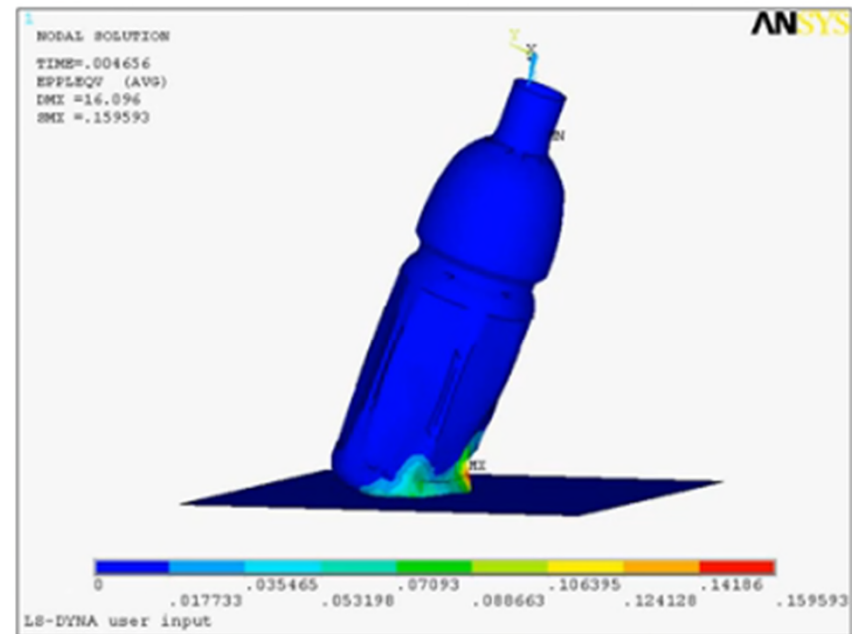
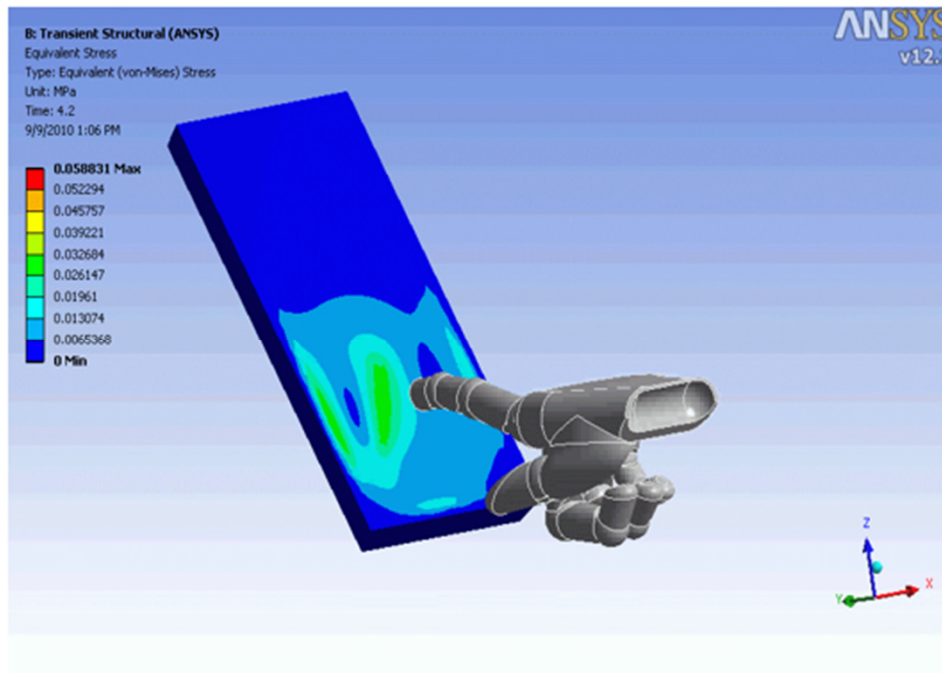
医用画像情報の利活用により医師の診断を支援

医療分野で用いられる画像情報は、画像診断対象機器の急激な成長とともに利活用が進んでいます。サイバネットは、大腸内視鏡による診断時の病変検出から病理診断予測までを、AIを用いて包括的に支援するソフトウェアを提供しています。また、長年の医療画像活用のノウハウを生かし、消化器科/呼吸器科/歯科等様々な分野における医師の診断を支援し、医療従事者や患者の皆様の負担軽減に貢献します。



CAEとは？

「Computer Aided Engineering」の略
直訳すると「コンピュータによる工学支援」



コンピュータ上でデザインされたモデル (CAD*) を仮想実験することで、開発中の製品の性能や信頼を予測するツールです。

*Computer Aided Design

■ IR室

住 所	〒101-0022 東京都千代田区神田練塀町3番地
T E L	03-5297-3066
F A X	03-5297-3609
E - M A I L	irquery@cybernet.co.jp
W e b サイト	https://www.cybernet.jp/

本資料は、投資家の投資の参考となる情報のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。

本資料は、当社業務によって得られた各種データに基づいて作成したものです。その安全性を保証するものではありません。

また、資料に記載された意見や予測は資料作成時の当社の見通しであり、当該意見、予測等を使用した結果についてもなんら保証するものではありません。記載された内容が予告なしで変更することもありますのでご注意ください。

投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断でなされるようお願いいたします。